

達成状況評価書(平成26年度)

部局名:総合学術博物館

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、大阪大学第14回(平成25年度)課外研究奨励費を受けレゴ部が制作したレゴ・ブロック製マチカネワニを夏季特集展で展示し、学内外に広く紹介したほか、美術部夏季部展の開催に待兼山修学館の展示室を提供し、展示・ワークショップ開催に指導・助言を行うなど、学生課外活動の支援をより充実させており、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、第7回特別展「漢方今昔物語 生薬国産化のキーテクノロジー」、第18回企画展「魅惑の美 Crystal 最先端科学が拓く新しい結晶の魅力」などの例年実施の特別展・企画展等に加えて、学芸員資格認定科目「博物館学(学内実習)」での模擬展示における優秀な成果を、「阪大生がつくった展覧会 2014 ベスト」として、大阪大学会館歴史展示室を利用して学生に自主的に企画・展示させ、一般に公開するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、平成25年度から運用を開始した高機能収蔵庫収蔵(修学館横)について、適塾関係等貴重資料の収蔵及び管理の収蔵計画を作成するなど、効果的な運用に努めており、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、課外研究奨励費による成果の展示や、美術部夏季部展への指導・助言等による課外活動の支援実施、学生による企画・展示の支援、高機能収蔵庫収蔵の収蔵計画の策定など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>